

創刊号



編集責任者 青柳翔太郎

郵政産業
ユニオン

浦安

2012年11月 1日

発行 郵政産業労働者ユニオン浦安支部

HP <http://piwu-urayasu.jp>

Mail otegami@piwu-urayasu.jp

郵政産業ユニオン浦安支部結成!

郵政部内の多数派形成を目指そう!

要求を

共同を



郵政産業労働組合(全労連)と郵政労働者ユニオン(全労協)は、これまでも共に民営化反対を闘い、非正規社員の均等待遇・正社員化など一致する要求で春闘を闘う、協力・共同の取り組みを進めてきました。

郵政最大労組が経営の側に立ち労働者の苦しみと背を向けて闘いを放棄する中、私たちはすべての郵政労働者の雇用を守り労働条件を発展させる上で、全労連・全労協というナショナルセンターの違いを乗り越えて組織統一を行い、郵政産業労働者ユニオンを結成しました。

郵政産業ユニオン結成は幅広い労働者に対して求心力をもつ組織の誕生であり、一人ひとり多様な価値観・考え方やそれぞれの組織が築いてきた運動を尊重し、新たな団結と運動を創造的に前進させることは、日本の労働戦線の壮大な統一への方向性を示す役割も果たすこととなり、新しい労働組合運動の方向性も確かなものとなります。

第20回郵産労千葉支部大会 郵政産業ユニオン浦安支部結成大会

10月8日、第20回郵政産業労働組合千葉支部大会(運動総括)、郵政産業労働者ユニオン浦安支部結成大会を市川市文化会館で行いました。

「担当課長が雇用条件通知書にある『契約基幹の途中であっても本人の希望で何時でも退職出来ます』という部分を『良く読んで下さいね』などと強調して言う全体周知、人によっては個別にも行った。遠回しの肩叩きである。(松戸南)」

「雇用調整で週20時間以内の勤務として雇用保険の対象外とされた。フルタイムでなければ残業の割増賃金もつかないから会社のやりたい放題だ。(松戸南)」

「市川間、美浜局間で人事交流が復活。美浜はかつてない26地域との交流だ。新人事制度で『地域基幹職』新設の為の見せしめ配転では?(浦安)」などの発言。

新労組の方針には、大幅増員と共に「組立立ち作業撤廃、扇風機設置(一集)」「深夜勤から新夜勤併設要求、特殊室単独冷房設置(郵便課)」の意見が出されました。



浦安支部執行委員

- 支部長 岩井 寛 (郵便課)
- 書記長 青柳翔太郎(一集)
- 関東地方本部執行委員
- 委員長 田澤幸雄 (横浜神奈川局)
- 副委員長 上原正光 (中原局)
- ” 岩井 寛 (浦安局)
- 書記長 森 広治 (宇都宮中郵)
- 書記次長 深山信雄 (千葉中郵)
- 執行委員 宮崎孝春 (横浜神奈川局)
- ” 猪俣和紀 (平塚局)
- ” 大沼秀俊 (上尾局)
- ” 石井康夫(かんぼ生命横浜支店)
- ” 青天目勝幸(越谷局)
- ” 宇都木昌之(出島局)
- ” 山口まゆみ(国定局)
- ” 椿 茂雄 (千葉中郵)

私たちは、一人ひとりの組合員の意思を尊重し、要求に基づく団結を大切にし、郵政で働くすべての労働者の期待に応える労働組合を目指します。

私たちと共に運動を前進させ、郵政部内における多数派形成という壮大な展望に向かって、新たな挑戦を開始しようではありませんか。郵政産業ユニオンへの加入を心から呼びかけます。



休憩室

一集にも扇風機を設置せよ
 一集が汗だくで作業している中、も行徳から移管した二集、三集はなんだか涼しい。班あたり一台配備された扇風機が回っていたからだ。

そもそもクーラーがあるのに何故暑いのかと言えば、9月16日を境に「本冷房」から「準冷房」期間へと変わり、昼間の時間しか冷房が使えなくなるからだ。

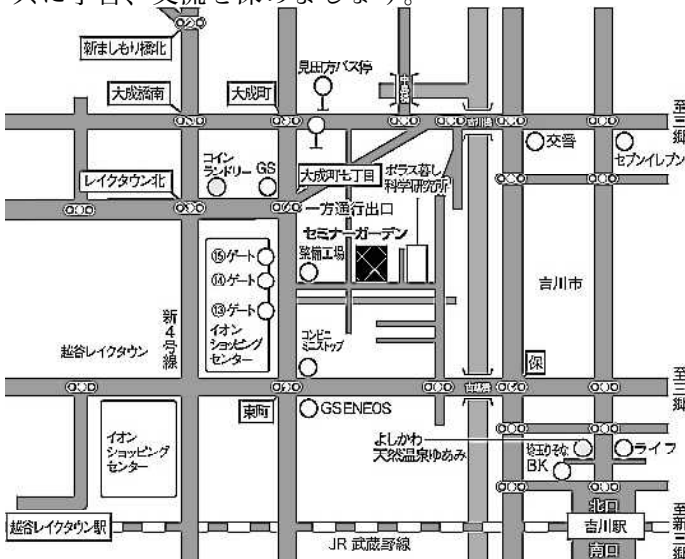
労働安全衛生法でも「作業環境を快適な状態に維持管理するための措置」(第七十一条の二)を努力義務としており、具体的に「空気調和設備を設けている場合、室の気温17度以上28度以下及び相対湿度40%以上70%以下」(事務所衛生基準規則第五条)とするように定めている。

8月だろうが、9月だろうが「室温」が高ければ涼しくするのは当然だ。支店権限では冷房が自由に使えないというのであれば、せめても扇風機くらいは必要ではないか(あ)

職場の悩みや問題を持ち寄り、共有し連帯の輪を広げよう

第19回 郵政労働者関東交流集会

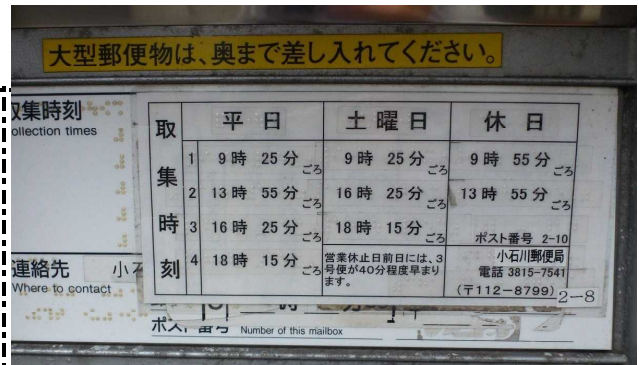
- * 「新人事・給与制度」で職場、働き方はどうなる？
 - * 改正労働契約法と非正規社員の雇用問題を考えよう
 - * 職場実態を出し合い、どう対抗していくか一緒に考えよう！
- 郵政産業ユニオンの内外を越えた交流集会です。JP労組の皆さん、組合未加入の皆さんも参加して共に学習、交流を深めましょう。



日時 11月10日13時～11月11日12時
場所 埼玉県越谷市・セミナーガーデン
 越谷市東町2-65-2 *会場に駐車場あり
 武蔵野線越谷レイクタウン駅徒歩18分、吉川駅20分

2012年夏、安全対策も後回しのままでたらめなプロセスで大飯3・4号機は再稼働されました。しかし原発無しでも夏場需要は乗り切れたことがあきらかになりました。日本はすでに原発による電力に依存しておらず、即時停止は現実的な選択肢であることが証明されたのです。福島第一原発事故は未だ収束しておらず、被災者に満足な保証すら行われていません。しかし政府は財界や米国の圧力に屈して「原発ゼロ」に言及した閣議決定を見送りました。また、新設した原子力規制委員会及び規制庁の人事も原子力カマラの人間と官僚だけで構成しました。

首都圏反原発連の呼びかけに応じて、私たちが震ヶ岡・永田町一帯で行われる集会に参加して抗議の声を上げよう。



これが全国一律のサービスとは…。
 (上)東京都・小石川郵便局 (4回取集)
 (中)富山県・富山西郵便局 (3回取集)
 (下)浦安郵便局(多いところでも2回取集に留まる)

11.11反原発 1000000人占拠

13時～デモ15時～19時国会・官邸・経産省前等占拠・抗議
 主催・首都圏反原発連合 協力・原発をなくす全国連絡会他